

東京都豊島区公園データベースの構築とその分析

～規制看板の効果的な配置・色使い～

佐藤建斗

公園のルールを利用者に守ってもらうためには、公園内の規制看板の配置や色使いはどのようなになっているのか。それを検討するために、1つの地区に限定し、全ての公園でフィールドワークを行い、それぞれの公園で規制看板に表記されているルール違反者をカウントし、公園内に設置されている規制看板の全ての写真を撮影することにした。本研究では、豊島区の区立公園全89箇所で行ったフィールドワークを行い、「東京都豊島区公園データベース」を作成し、データベースを元にルールが守られている公園とルールが守られていない公園に分けて、規制看板の配置や色使いを図や写真を用いて検討するという方法をとった。その結果、看板の配置については、主に公園の入り口付近に多く設置されていると、利用者に効果的であることがわかった。看板の色使いについては、ルールが守られている公園と守られていない公園で特に違いが見られなかった。今後の課題としては、本研究で検討した看板の配置や色使い以外にも、設置されている看板の数なども利用者に効果的であるかどうかという条件に関わってくるのではないかと考えたので、調査項目を増やすことである。